

出来ることから始めよう！御岳溪谷の大規模歩道改修

～台風19号被害からの復旧～

台風19号の痛手が、そこかしこに残る多摩地域。多摩川が流れる御岳溪谷も例外ではありません。工事による復旧作業も進んでいますが、自分でもできるところから始めようと、12月、御岳溪谷右岸（丹縄～杣の小橋）の歩道改修を行いました。東京都レンジャー、サポートレンジャー、都職員、計36名がマンパワーを発揮！倒木処理、木橋補修、土砂の掻き出し、歩道の穴埋め作業などを効率よく進めました！その結果、この区間は通行可能となりました！全面通行再開を目指して、少しずつ、できることを今後もやっていきたいと思えます。



作業前のミーティング



木を据えて仮設橋を作成



歩道に倒れた竹の片付け



穴が開いた歩道を埋戻すバケツリレー

台風19号の甚大な被害により、遊歩道や登山道は、未だ通行止め区間が多数あります。事前にビジターセンター等で、情報を確認してからお出かけください。

※通行止め区間には立ち入らないよう、ご協力をお願いします。危険があり、復旧作業の妨げになる場合があります。



谷筋、沢沿いは、橋や歩道が流されるなど被害が多いので、気をつけて！

小笠原地域母島 新レンジャー紹介

あだち しょうご
足立 祥吾



1月より小笠原地域の母島地区に赴任いたします足立祥吾と申します。

出身は大阪で、現在までに東京、栃木、岩手と拠点を変えながら、人と自然の橋渡しになるような活動をしてまいりました。小笠原諸島には今回初めて行かせていただきます。まずは自分が小笠原を目一杯楽しみ、そして小笠原の魅力を守っていけるように頑張りたいと思います！

もしもの時は…？ 管理番号票です！！

東京都が設置している指導標や案内板などの施設には、右の写真のような「管理番号票」が取り付けられているものがあります。

登山中に山火事や山岳事故などを発見した時、どうすれば良いのでしょうか？ そんな時は、近くにある施設の管理番号を警察や消防に伝えてください。番号からすぐに場所を特定することができ、迅速な対応が可能です。

もしもの時の管理番号票、忘れないでください。



都レンジャーの業務

- ・観光客などへの利用マナーの普及・啓発
- ・希少な動植物の密猟や盗掘の監視
- ・利用者の安全確保のための登山道や案内板などの点検、応急補修
- ・動植物の生息、生育状況など自然環境の継続的観測および監視
- ・利用者への自然解説、登山ルートや施設の案内

自然情報などの問い合わせ

- | | |
|-----------------|--------------|
| 高尾ビジターセンター | 042-664-7872 |
| 奥多摩ビジターセンター | 0428-83-2037 |
| 御岳ビジターセンター | 0428-78-9363 |
| 小峰ビジターセンター | 042-595-0400 |
| 山のふるさと村ビジターセンター | 0428-86-2551 |